

わくわく2年生

富士市立富士第一小学校
2年部 学年日より
夏 休 み 号

充実した楽しい夏休みにしてください

4月の出会いから3か月が過ぎました。たくさんの友達の中で元気いっぱい生活しました。生活科では、夏野菜を育てたり、生き物を飼育し、発見したことを1年生に伝えたりしました。また、スポーツフェスでは、ダンスを覚え、友達の動きに合わせて踊ったり、50メートルをまっすぐ最後まで走り切ったりしました。様々な学習を通して学びの面白さや友達の良さを感じ取り、成長してきました。保護者の皆様には、御理解と御協力をいただきましてありがとうございました。待ちに待った夏休みに入ります。長い夏休みを、事故なし、けがなし、病気なしで元気に有意義に過ごしてほしいと願っています。

夏休みの課題

① ^{なつ}夏のれんしゅうちょう

ページがたくさんあるので、まいにちすこしずつやりましょう。いえの人に〇をつけてもらいましょう。

② ^{じゆうかだい}自由課題の中から1つ以上 ^{いじょう}

夏休みの作品ぼうしゅうがあります。絵や読書かんそう文・はつめい工夫・かがくさくひん・とうけいグラフコンクールなど、一らんにかかれてあるものの中から1つじょうえらんでちょうせんしましょう。

③ ^{えにち}絵日記 1まい

会話文や思ったことを入れて書きましょう。絵は色もぬりましょう。

④ ^{せいかく}生活科「めざせ！やさいづくり名人」 1まい

やさいのかんさつをします。見たりさわったりにおいをかいだりしてはっ見したことをくわしく書き、絵もていねいにかきましょう。学校でしゅうかくできた子どもいますが、しゅうかくできなかった子もいます。しゅうかくできた時は、きろくをのこしてください。

⑤ ^{たぶれっと}タブレット「ドリルパーク」のかだい

かだいドリルではいしんします。長い夏休みを利用して、その中からできるはんいでとりくみましょう。

⑥ ^{おてづだい}お手づだい

かぞくのためにできることを、自分で考えてやってみましょう。

⑥ ^{よみ}読書

2年生は1か月に10さつ読むことがもくひょうです。夏休み中は10さつじょう読めるといいですね。「本は、ともだち！」のプリントに、きろくをのこしておいてください。

8月25日（月）の予定

朝 朝礼
1 学活 夏休みのこと
2 算数 テスト
3 国語 夏休みすごろくトーク

★11時30分下校予定

【持ち物】

- | | | | |
|--------|-----------|----------|-----------|
| ① うわばき | ② ぼうさいずきん | ③ チェアカバー | ④ そうきん2まい |
| ⑤ 名ふだ | ⑥ 夏休みの課題 | | |

※夏休みの自由課題は、締め切りがあります。忘れずに8月25日に持ってきてください。
上の表を見て、チェックしながら忘れないように持ってきてましょう。

おねがい

*お道具箱の中身（クレヨンやクレパス、クーピーや色鉛筆、のり（スティックのりと水のり）、はさみ、セロハンテープ、カスタネット）の確認、補充など持ち物の準備もお願いします。ピグマックスが全色書けるかどうか確認してください。

図工シートは、穴が開くなど古くなっている場合には、新しいものと交換してください。

*筆箱の中身は以下のとおりです。点検をお願いします。

- ① 削った鉛筆5本
- ② 削った赤青鉛筆
- ③ 15cmくらいの定規(透明のもの)
- ④ 消しゴム(白い飾りのないもの)
- ⑤ 名前ペン(インクが出るか確かめてください。)

鉛筆が削ってあると、きれいな字を書こうとする気持ちが高まります。鉛筆は、忘れずに毎日削ってください。

*鍵盤ハーモニカのパイプ（ホース）は、水で洗い、乾くまで風通しの良いところで、完全に乾かしてください。（メーカーのサイトによると、中性洗剤を使用して洗い、水道水で流すことで、カビなどを防ぐことができるそうです。）また、ガーゼも洗ってください。（※本体は、水洗いしないでください。）鍵盤ハーモニカは、夏休み明けも使用するので、音楽の授業の前までに持たせてください。

*国語と算数の教科書・ドリルを持ち帰ります。なくさないように保管しておいてください。

*学校で借りた本は、8月27日（水）までに学校に持ってきてください。

子どもたちが、良いスタートをきれるように御協力をお願いします。

夏休みは苦手を克服するチャンス!!

夏休みは、学校の勉強が一旦ストップし、まとまった時間があります。そのため、個に合った学習にたっぷり時間を費やすことができます。苦手や遅れを取り戻す大チャンスです。今までの学習で苦手なところや練習不足を感じるところを克服しておきましょう。

算数の1年生で学習したたし算やひき算がスムーズにできますか。(1 桁)+(1 桁)の計算や、(20 より小さい 2 桁)-(1 桁)の計算は今後の学習で当たり前のこととして出てきます。問題を見た瞬間にすぐに答えが分かるようになると、今後の計算がやりやすくなりますので、1年生で学習したたし算やひき算の復習をしていただいただけだと助かります。苦手な場合は、計算カードを毎日繰り返し練習することで力が付きます。

【学年の傾向】

算数の苦手…時刻と時間、足し算・引き算の筆算（繰り上がり・繰り下がり）、長さの計算

国語の苦手…2年生の漢字、文章を正しく書く力、（句読点、主語がない、小さい「や」「ゆ」「よ」「つ」）

よい夏休みをお過ごしください！